

Fukuoka City Public Library Movie Hall
福岡市総合図書館映像ホール

シネラ

10

Ciné-là NEWS
シネラ・ニュース
October. 1999 No.39

特集

ラブストーリーを君に



「つきせぬ想い」／イラスト：山下良平

[特別企画]

ぴあフィルムフェスティバル
in 福岡

[特別企画]

第7回福岡映像コンテスト
(福岡市民芸術祭協賛)

10/8 金曜日

10/9 土曜日

10/10 日曜日

10/11 月曜日

特別企画

ぴあ フィルム フェスティバル in 福岡

自主製作映画の日本最大のコンペティションである、「ぴあ
フィルムフェスティバル」。東京で開催されたフェスティバルからコンペティション入選作及び話題の新作を上映。

2:00~NN-ハ九一零二

1999年/16ミリ/カラー/75分
監督:柴田剛

タイトルは「長崎・ニュークリア8月9日11時02分」という意味。幼年期に原爆を体験し、その爆音にとりつかれた男。「音(ノイズ)」の再生に賭ける彼の60年間を、斬新な映像で描く。



4:30~どんてん生活

1999年/16ミリ/カラー/84分
監督:山下敦弘

丁寧な映像空間とそこはかとないユーモア。パチンコ屋で知り合った二人の男の奇妙な日常が淡々と綴られる。'97年PFF準グランプリ「鬼畜大宴会」のスタッフによる新作。



7:00~うつしみ

1999年/ビデオ/カラー/111分
監督:園子温

写真のアラーキー、ファッショングの荒川眞一郎、舞踏の麿赤児、各々のドキュメンタリーと女子高生に一目惚れされたおでん屋のドラマが交錯する作品。身体をテーマにドキュメンタリーとドラマが融合していく。

特別企画 第7回 福岡映像コンテスト

福岡市総合図書館では、映像文化の振興を図る目的で、映像に親しむ人々のためのイベントとして、毎年6月には実験映画の祭典「イメージフォーラム・フェスティバル」を、10月には自主製作映画のコンペティション「ぴあフィルム・フェスティバル」と、この「福岡映像コンテスト」を実施しています。前者の2イベントが全国レベルでの巡回上映で刺激的な画像や難解な展開の作品が集まる、どちらかと言えばプロを目指すイベントもあります。一方の「福岡映像コンテスト」は、福岡映像協会

が主催するアマチュアによるビデオ作品のコンテストです。応募は、福岡市とその近郊の映像作家や趣味として映像を楽しむ人が多く、映像制作キャリアも大変幅広いものとなっています。このコンテストは、ビデオ制作に自然な感覚でチャレンジするには最良の場であり、安定した画像や趣を大切にした作品が集まる傾向があります。

なお、優秀作品には「福岡市長賞」他の賞が贈られます。次回のコンテストには、ぜひあなたの作品を応募してみませんか。

11:00~ウワバミの絵

1998年/8ミリ/カラー/31分
監督:山下真由子
PFFアワードコンペティション作品

にくいあなた

1997年/16ミリ/カラー/23分
監督:継田淳
PFFアワード技術賞作品

福田さん

1998年/ビデオ/カラー/41分
監督:宇田敦子
PFFアワードコンペティション作品

「ウワバミの絵」は4人の女の子が織りなす小さな恋物語。「にくいあなた」は大学に出没する殺人鬼や、怪しげなビデオを撮る男などブラックでシニカルな青春群像を描いた作品。「福田さん」は寮に暮らす女子大生と友人の日常のスケッチを4話オムニバスで描いた作品。

2:00~ランナーマン

1998年/16ミリ/カラー/15分
監督:中村隆太郎
PFFアワード観客賞

風は吹くだろう

1998年/ビデオ/カラー/111分
監督:白石晃士・近藤太
PFFアワード準グランプリ

「ランナーマン」はメンバーの足りない弱小高校陸上部に強力な助っ人が現れる話。爆笑間違いなしのスボ根映画。「風は吹くだろう」は彼女の浮気が原因で別れた男が、ふたりで過ごした日々を振り返る物語で異色の恋愛映画。

4:30~他、3本。

1998年/ビデオ/カラー/48分
監督:川合晃
PFFアワード審査員特別賞・音楽賞

5月2日、茶をつくる

1998年/ビデオ/カラー/25分
監督:小嶋宏一
PFFアワードグランプリ

「他、3本」は小さな映画館に現れたヤクザ、殺し屋達がすたもんの大騒動を繰り広げるコメディ。「5月2日、茶をつくる」は将来を考えながらお茶づくりの修行に励む主人公を静かに描いた作品。

2:00~PORTAMENTO

1998年/ビデオ/カラー/24分
監督:林拓身
PFFアワードコンペティション作品

テーブルトーク

1998年/8ミリ/カラー/85分
監督:三内徹
PFFアワード審査員特別賞

「PORTAMENTO」はデジタル時代の遊びが溢れる、おかしくて不思議な新感覚のショート・ムービー。「テーブルトーク」はマンションで二人暮らしをする兄妹の小さなドラマを描いた哀しく愛らしい作品。

4:30~バッド デット

1998年/8ミリ/カラー/23分
監督:郡司正人
PFFアワードコンペティション作品

シアワセの記号

1998年/ビデオ/カラー/85分
監督:三好暁
PFFアワード審査員特別賞・ブリリアント賞

「バッド デット」は情けない借金男に次々と降りかかるバッドな巡り合わせを軽快に描いたコメディ。「シアワセの記号」は夢や希望なんて無いと語る若者に作者が「何故」と問いかけるドキュメントタッチの青春記。

7:00~タイムレス メロディ

1999年/35ミリ/カラー/95分
監督:奥原浩志

ひなびたビリヤード場を舞台に、この世に存在しないはずの男によって引き寄せられた男女3人が、それぞれの存在の意味を探す。しなやかな語り口と静かな情感が独特の余韻を残す。第9回PFFスカラップ作品。

11:00~あおい夏

1998年/8ミリ/カラー/27分
監督:渡辺充浩
PFFアワードコンペティション作品

夏将軍

1998年/ビデオ/カラー/40分
監督:木下涼子・上田啓嗣
PFFアワードコンペティション作品

失跡・1998年の補足

1998年/ビデオ/カラー/45分
監督:横川兄弟
PFFアワード企画賞

「あおい夏」は男女4人の不器用で甘くそして苦い恋愛のドラマ。「夏将軍」は三人の女の子の夏の日々を洗練された映像で描いた作品。「失跡・1998年の補足」は欲求不満のOLが自分自身の殺害を殺し屋に依頼するというサスペンスが冴える逃走劇。

2:00~昼夜がり

1998年/ビデオ/カラー/52分
監督:小野靖之
PFFアワードコンペティション作品

プロゴルファー虎木

1998年/ビデオ/カラー/48分
監督:長屋正志
PFFアワードエンターテイメント賞

「昼夜がり」は街の自警団結成により歪み始める人間関係、平凡な日常に潜む狂気を描いた異色作。「プロゴルファー虎木」は下着泥棒の男達を描く抱腹絶倒のナンセンスコメディ。

4:30~ロングスト・サマー(仮題)

1998年/35ミリ/カラー/129分
監督:フルーツ・チャン

職を失い銀行強盗を企む男達のドラマに、中年の人々にとっての香港返還の意味を見つめていく。「メイド・イン・ホンコン」のフルーツ・チャン監督の最新作で今回来福(予定)。



主 催: ぴあフィルムフェスティバル in 福岡実行委員会
福岡市総合図書館 P F F パートナーズ

協 力: シティ情報ふくおか

会 期: 10月8日(金)~10月11日(月・祝)

観覧料: 1,000円(当日1回券)

800円(前売り1回券)

3,500円(5回券 限定100枚)

※定員制、各回入替制。

※高齢者割引・障害者割引はありません。

※前売り券はチケットぴあ(TEL:092-708-9999)にて発売。

開 催 日: 10月24日(日)

表 彰 式: 午前10時~12時

発表上映会: 午後1時~4時半

観 覧 料: 無料

協 賛: 福岡市民芸術祭

所: 福岡市総合図書館
映像ホール・シネラ

連 絡 先: 福岡映像協会事務局
電話: 092-751-4397

特集

ラブストーリーを君に

香港映画の古典「同命鶯鶯」、インドの名作「シャンカラバラナム」等
アジア各国で大ヒットとなつた恋愛をテーマにした映画を特集。

13水 同命鶯鶯

14:00 1960年/35ミリ/カラー/94分/香港
監督:チュー・シーリン 出演:フー・チー

17日 (日本語字幕付き)



ギリシャ悲劇を思わせる緊密な構成で、古い社会通念と保守的な社会により引き裂かれていく若い夫婦を格調高く描いた作品。戦前は上海で、戦後は香港で活躍したチュー・シーリン監督の代表作。主演女優のシア・モンは「神様の傑作」と讃えられた美人女優。

14木 雨のめぐり逢い

14:00 1966年/35ミリ/モノクロ/100分/韓国
監督:チョン・ジヌ 出演:シン・ソンイル

16土 (日本語字幕付き)



洗車工場で働きながら出世を見るチヨルスは、ある日フランス大使邸で家政婦として働くヨンヒと出会う。ヨンヒをフランス大使の娘と勘違いしたチヨルスはヨンヒに交際を申し込むのだった。この作品は60年代韓国社会を背景にした青春映画の代表作である。

14木 あなたに夢中で

1993年/35ミリ/カラー/117分/フィリピン
監督:ホセ・ハヴィール・レイエス 出演:アイコ・メレンテス

15金 (日本語・英語字幕付き)



日本人の母を持つ人気女優アイコ・メレンテス主演のラブ・コメディー。真面目で神経質な男であるカリトスと、活発ではつきりした性格の女性・モニカ。カリトスの家は金持ちで女ばかりの家族、モニカの家は庶民的で男ばかりの家族と、対照的な二人のぎくしゃくした関係が共感を呼ぶ。

ドウエー教による社会制度

恋愛は世界中で好まれる大衆的なテーマであることはもちろんですが、その国や社会のもつ倫理規範や制度がくつきりと現れる傾向があります。それは大衆の嗜好に併せた娛樂性の強い内容であるほど、その傾向は強くなるのです。

アシアの恋愛映画

またハッピー・エンドよりも悲恋が多いことも特徴としてあげられるでしょう。中国・韓国

の儒教的な社会背景、タイの仏教的道德観、インドのヒン

恋愛映画、ごゆっくりお楽し

みください

20水 ロージャー

1992年/35ミリ/カラー/140分/インド
監督:マニラトナム 出演:マドゥバーラー

23土 (日本語字幕付き)



北インドのカシミール地方を舞台にゲリラに誘拐された夫のリシと、夫の解放を訴える妻・ロージャーの愛の物語。ダイナミックな歌と踊りが評判となりインド各州でヒット、マニラトナム監督の名前を一躍有名にした作品。

27水 囚われの美女 ロロ・ムンドゥット

1982年/35ミリ/カラー/107分/インドネシア
監督:アミ・ブリヨノ 出演:メリアム・ベリナ

(日本語字幕付き)

17世紀のジャワはマタラムという王国が栄えていた。ある時マタラムが制圧した小国の捕虜の中にロロ・ムンドゥットという美女があり、勝利の祝宴で彼女の踊りを見た将軍はすっかり彼女の虜になってしまう。民俗的な舞踏や音楽も素晴らしい恋悲のドラマである。

13水

つしきぬ想い C'est la Vie, Mon Cherie

1993年/35ミリ/カラー/99分/香港
監督:イー・トンシン 出演:アニタ・ユン

17日

(日本語・英語字幕付き)



売れないサックス奏者キットと街頭芸人の娘ミンの心温まる純愛映画の傑作。香港では大ヒットを記録して香港アカデミー賞の主要部門を独占している。不治の病に冒されながらも明るく元気を失わない、少女ミンを演じるアニタ・ユンが素晴らしい。

15金

馬鹿たちの行進 The March of the Fools

1975年/35ミリ/カラー/102分/韓国
監督:ハ・ギルジョン 出演:ユン・ムンソブ

16土

(日本語字幕付き)



ピョンテとヨンチョルは同じ大学の同級生。二人はそれぞれ合コンで知り合いになったヨンジャとヨンスクと交際を始めるが、それぞの関係はなかなか進展しない。自由奔放に見えながら、出口のない状況が2組の恋愛関係の中に浮かび上がる。

20水

傷あと The Scar

1977年/35ミリ/カラー/130分/タイ
監督:チュート・ソンスイー 出演:ソーラボン・チャトリー

22金

(日本語字幕付き)



タイ映画の巨匠、チュート・ソンスイー監督の70年代の代表作。日本で初めて公開されたチュート・ソンスイー監督作品でもある。1930年代のバンコク郊外の農村を舞台に展開される、ロミオとジュリエットを思わせるラブ・ストーリー。ナント三大陸映画祭グランプリ受賞。

21木

プアンとペーン Puen-Paeng

1983年/35ミリ/カラー/129分/タイ
監督:チュート・ソンスイー 出演:ソーラボン・チャトリー

22金

(日本語字幕付き)



1930年代のタイの農村を舞台とした作品。美しい姉妹と、姉妹の父親の甥で身よりのない青年との三角関係の恋愛を描いた映画。青年は一度は姉と結婚するが、妹の一途な献身により次第に妹を愛するようになる。二人の間で苦悩する青年の姿が美しい田園風景とともに描かれる。

21木

深海の宝石 The Gem from the Deep

1987年/35ミリ/カラー/132分/タイ
監督:チュート・ソンスイー 出演:ソーラボン・チャトリー

23土

(日本語字幕付き)



タイの小島を舞台に海で拾つたルビーを巡つて展開される男女の三角関係の物語。二枚目俳優ソーラボン・チャトリーが二人の女性に愛されるたくましい海の男を好演する。青い海の描写が素晴らしく、南国リゾートにいるような気分にさせる作品である。

会期

10月13日(水)~23日(土)

10月27日(水)~29日(金)

※休館日・休映日を除く

観覧料

500円(大人)

400円(大学生・高校生)

300円(中学生・小学生)

※定員制・各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※福岡市在住の障害者の方は無料、福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の呈示が必要です。)

使命を全うできないビデオたち

今回は、皆様に愛されて止まないビデオライブラリーについてお伝えしたいと思います。それは、従来の図書館というイメージとは異なり、大勢の方が開館と同時に利用申込みに来られます。日常的に、並んで頂いた方々の受け付が終了しない内に満席になる程です。さらに、夏休み期間中など、想像を遥かに超える人数の列ができることも珍しくありません。できるだけ多くの方々に利用していただきたいので、一日一回の利用とさせていただいております。それでも、ブース(席)は、2時間利用のため、一旦満席状態になると、次の方から2時間待っていたらなければなりません。家庭にビデオオッキが普及しているだろうと思われる現在、そんなに待ってでもビデオの観賞を希望される方の多さに驚かれます。そもそもビデオライブラリーは、ビデオテープも映像に関する資料の一つと位置づけ、それを公開することにより、幅広い人々の調査や研究に役立たせるため、また、映像文化に親しんでいただくためにあります。



ビデオテープの装填は専門スタッフが行っています。

お知らせ

ギャラリー展示

ブラジル絵本原画展

当館では、子どもが読書の楽しみを発見し、読書する習慣の形成と継続に役立つよう、子どもの成長に有益な各分野の児童書等を収集しています。また、国際理解に資するため世界各国の原語絵本等の収集に努めています。今回の展示内容は、ブラジルで広く知られている「サシ」という森の妖精を描いた木版画約30枚とブラジル原作の絵本約100冊です。

会期: 9月1日(水)

～10月30日(土)

会場: 福岡市総合図書館 1階ギャラリー
観覧料: 無料

お問い合わせ / 092-852-0605 図書利用課

映像ホール利用申し込みについて

平成12年3月以降、映像ホールで図書館の企画上映がない下記の期間は、映像ホールを有料で利用することが出来ます。(但し映像文化の普及振興を目的とした非営利の映写会の利用に限る)

期間: 平成12年3月29日(水)～4月2日(日)
10月1日(金)11時より受付

現在、映像ホール・シネラでは、図書館の企画上映の予定がない日を自主上映団体向けに有料で貸出していますが、平成12年の5月～11月分の利用に関して施設利用の申込方法等が変わります。詳しい内容(利用対象日及び申込方法等)につきましては、「シネラニュース11月号」でお知らせしますのでご注意ください。

お問い合わせ / 092-852-0608 映像資料課

各団体の自主上映 ※自主上映の詳細については、直接主催者にお問い合わせ下さい。

10月2日(土) 11:00/14:00/16:30

「黒い十人の女」(監督: 市川崑)

観覧料/前売1,500円 当日1,800円

10月30日(土) 11:00/15:00

「まだら蛇」(監督: 加戸敏)

「氷点」(監督: 山本薩夫)

観覧料(2本立)/当日1,500円

主催/ウイー・ラブ・クラップボード福岡

(Tel.092-741-7687 瓜生史郎)

シネラNEWS送付のご案内

シネラで上映する作品の紹介や上映スケジュール、図書館で開催される各種イベント等の情報を満載した「シネラNEWS」を毎月お届けします。定期購読を希望される方は平成11年11月号より平成12年3月号迄の郵便切手(90円×5枚)を同封の上、下記宛先までお申し込み下さい。

宛先: 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館 映像資料課

高倉健 特集

10月3日(日)

11:00/15:00 「網走番外地」(1965年/監督: 石井輝男)

13:00 「幸福の黄色いハンカチ」(1977年/監督: 山田洋次)

観覧料(2本立)/一般…前売1,500円

当日1,800円

シニア・中高生…1,000円

主催/福岡映画サークル協議会

(Tel.092-781-2817)

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

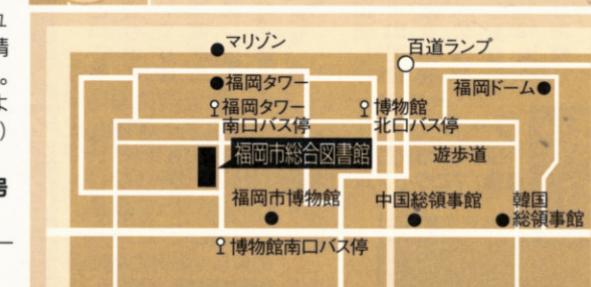
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表)092(852)0600 映像資料課092(852)0608 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.jp/>

デザインワークス/VOW OFFICE co.,ltd.

10月	1 金	休映日
2 土	3 日	自主上映 「黒い十人の女」
4 月	5 火	自主上映 「高倉健特集」
6 水	7 木	休館日
8 金	9 土	休映日
10 日	11 月	休映日
12 火	13 水	休館日
14 木	15 金	休館日
16 土	17 日	休館日
18 月	19 火	休映日
20 水	21 木	14:00 同命鶯鳴 19:00 つきせぬ想い
22 金	23 土	14:00 雨のめぐり逢い 19:00 あなたに夢中で
24 日	25 月	14:00 あなたに夢中で 19:00 馬鹿たちの行進
26 火	27 水	14:00 雨のめぐり逢い 15:00 馬鹿たちの行進
28 木	29 金	14:00 同命鶯鳴 15:00 つきせぬ想い
30 土	31 日	第7回 福岡映像コンテスト



交通アクセス: 当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

地下鉄: 西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス: 天神～都市高速経由～福岡タワー南口

(所要時間 昼間で約20分)

博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口

(所要時間 昼間で約25分)

福岡タワー南口バス停から徒歩3分

いずれも、昼間は10～15分間隔で運行されていますので大変便利です。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください。

シネラでは開館以来、アジアや日本映画の名作などを多く収集・保存し、それらの作品を計画的に上映する中で「アジアのフィルムセンター」を目指しておりますが、皆様をはじめ内外の関係者からもご支援を賜ってきています。秋たけなわ、アジアの恋愛映画でロマンスに浸っていただき、新進作家の力作にも触れていただけないと今月の企画を組みました。是非ご鑑賞ください。(木元)

印刷／株 ドミックスコーポレーション **R280** 古紙配合率80%再生紙を使用しています。